

気候ポジティブなIKEAに向かって

100%再生可能エネルギーに向けた我々の旅とは



Karol Gobczynski,
Head of Climate and Energy, Ingka Group



※本日本語訳は参加者の理解を促進するためにCDPジャパンにて仮訳をしたものです。

私たちは気候ポジティブになることを約束しています

IKEAはパリ協定に基づき、**気候変動を1.5°Cに抑えることに貢献することにコミット**しており、2050年までにネットゼロ、2030年までにバリューチェーンの排出量を半分にすることを約束しています。

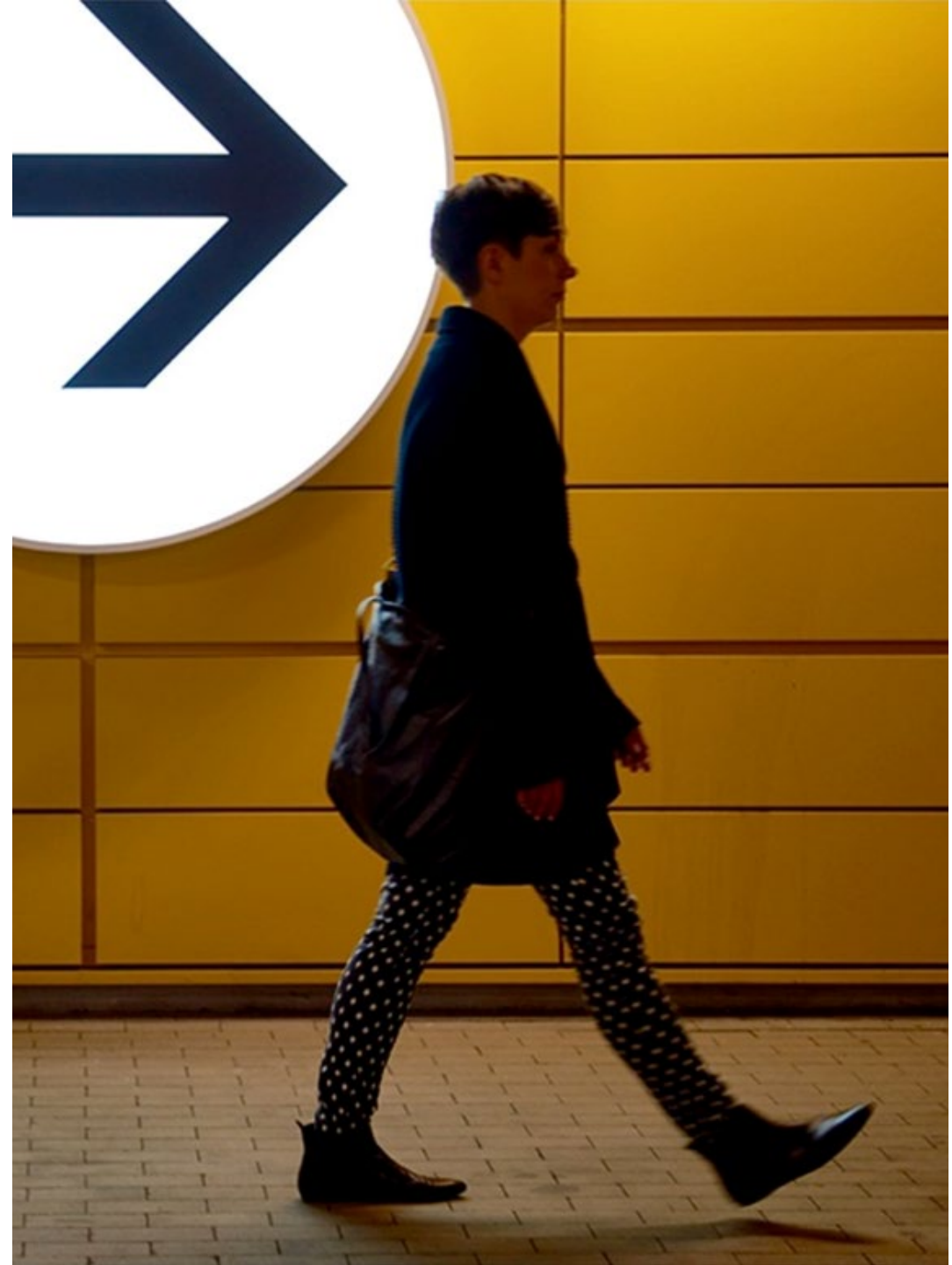
私たちは、IKEAを超えて、2030年までにIKEAのバリューチェーンが排出する以上の温室効果ガス排出量を削減できるようにします。



エネルギーの未来は再生可能 エネルギー

Ingkaグループの再生可能エネルギー消費目標:

- 2025年までに**100%再生可能電力**消費とする
- 2030年までに**熱（温熱・冷熱）の100%**を再生可能とする
- エネルギー効率性を大幅に向上させる



再エネ100%消費をどのように達成するのか

1. オンサイト再エネ電力を消費する
2. オフサイト再エネ電力を消費する
3. 再エネ属性を持つ電力を調達する



私たちの再生可能エネルギーの旅

- **2009年以降、グローバルに再生可能エネルギーに多く投資を行ってきました。**
- **グローバルで、電力消費の66%**が再生可能であり、多くの建物において地中・大気の熱を活用したヒートポンプを活用しています。
- **日本のブルーボックス店では、電力供給会社を通じて100%再エネ電力**を使用しています。



再エネ調達の障害

- 化石燃料への補助金
- **規制の壁**や安定した枠組みの不在によって、再エネ電力への投資が遅れています。
- **再エネ電力への証書の枠組みがない**ことで、ダブルカウントを十分に防いだ信頼性の高い調達できません。

協力し合うことで、新たなソリューションを生み出し、再生可能エネルギーによる社会を実現するための市場環境を整えることができます。



A landscape photograph of a wind farm at sunset. The foreground is filled with tall, dark green grass. In the middle ground, several white wind turbines are visible, with one particularly large one on the right. The background shows a horizon line under a sky with soft, orange and pink clouds. The word "Tack!" is overlaid in the center in a large, white, sans-serif font.

Tack!